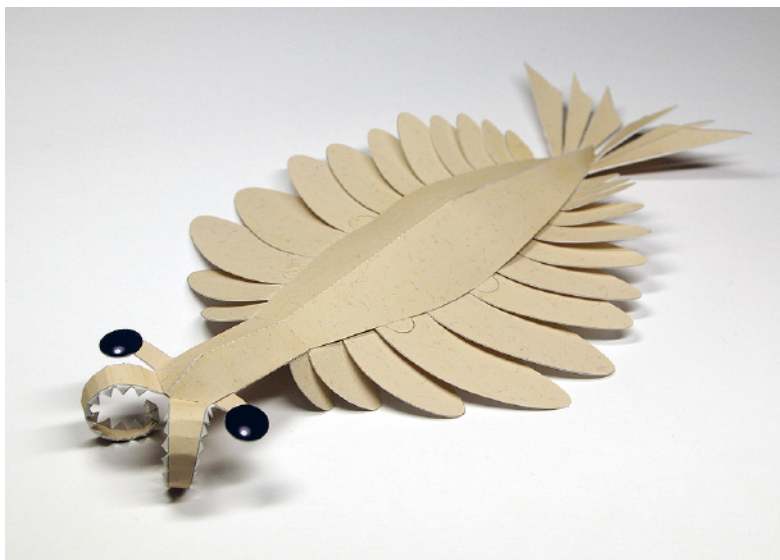


カンブリア紀 頂点捕食者 アノマロカリス

ペーパークラフト 組み立て説明書

サイズ：約 1/2.5



■ 用意する道具

ハサミ または カッターナイフ。 接着剤（木工用推奨）。接着剤をのりしろに塗るためのつまようじ。折り線をなぞる鉄筆、またはインクの切れたボールペン等。カッティングマット。

■ 組み立てを始める前に

まず、型紙と組み立て説明書をじっくりと見て、組み立て手順を理解しておきましょう。展開図のページを切りはなし、パーツを切り取る前に、鉄筆などで折り目を軽くなぞっておくと折りやすくなります。



ご注意ください

本品の組み立てには、はさみや、接着剤などを使用します。危険ですので幼児の手の届かない場所で作業をしてください。

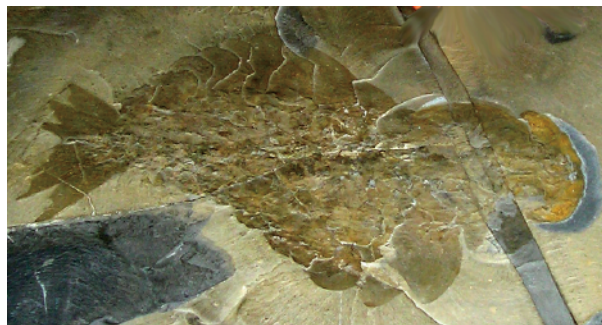


アノマロカリスとは

約 5 億 2,500 万の海に棲息していた捕食性動物。バージェス動物群の代表的動物として広く一般に知られ、現在知られている限りカンブリア紀最大の動物であり、当時の頂点捕食者（生態ピラミッドの最高次消費者）であったと考えられる。

直接と思われる子孫を残さずカンブリア紀中に絶滅した。

頭部の 2 本の触手を使って三葉虫などを捕らえ、二重開閉式の口で硬い殻を砕いて食べていたと思われる。その特異なシルエットは不思議な魅力があり、世界的な人気のある生物である。

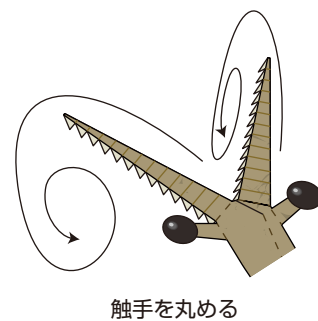
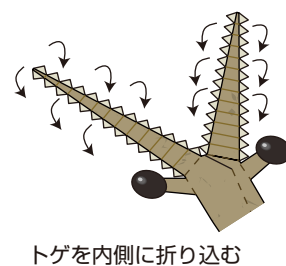
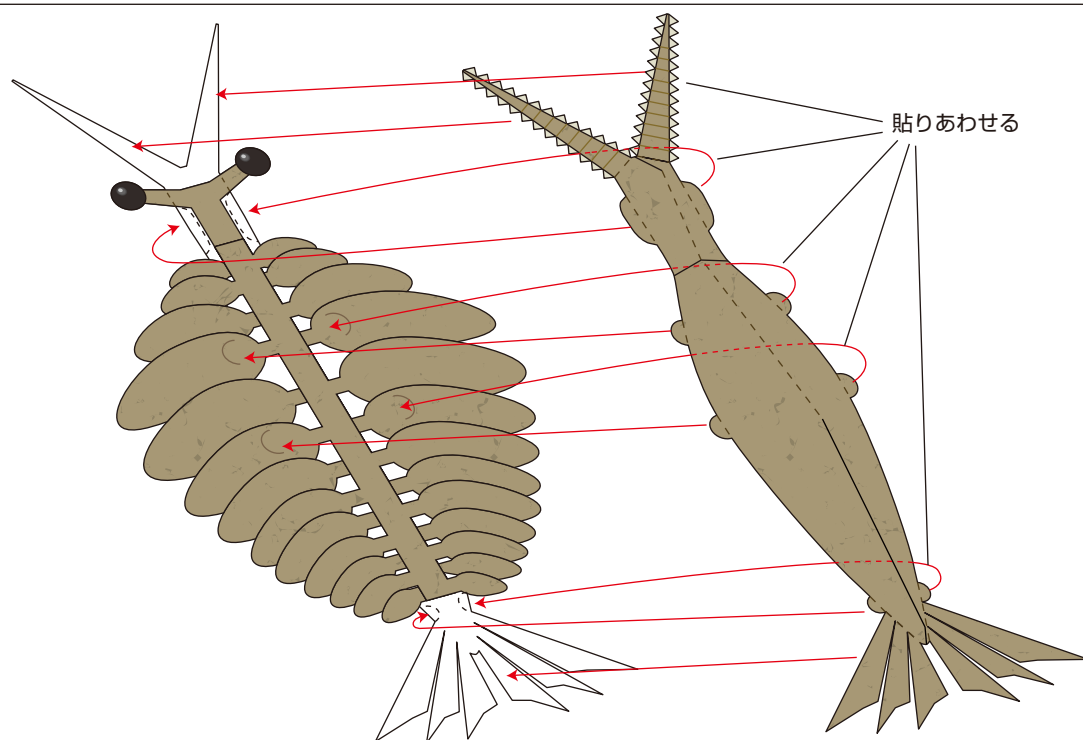
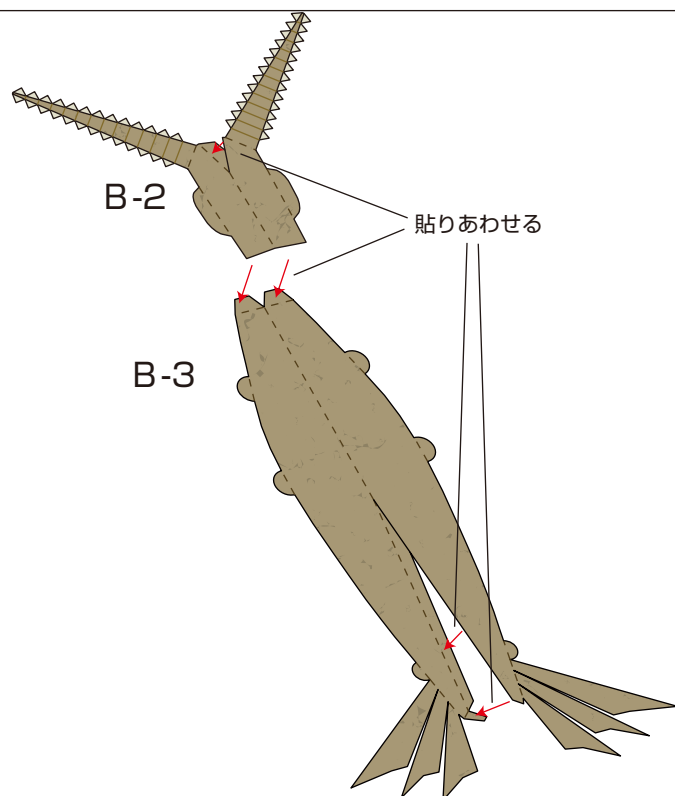
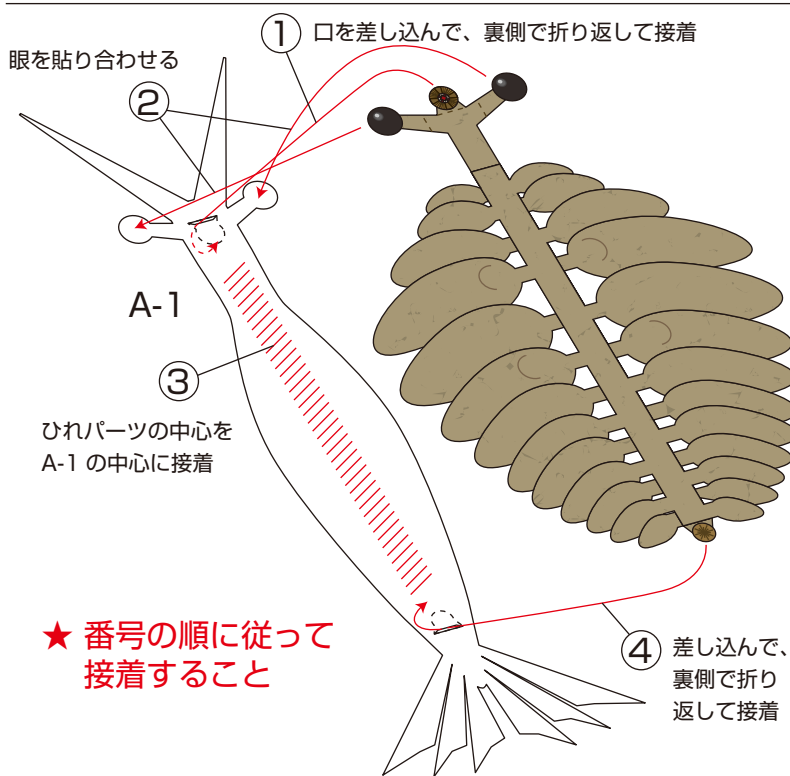
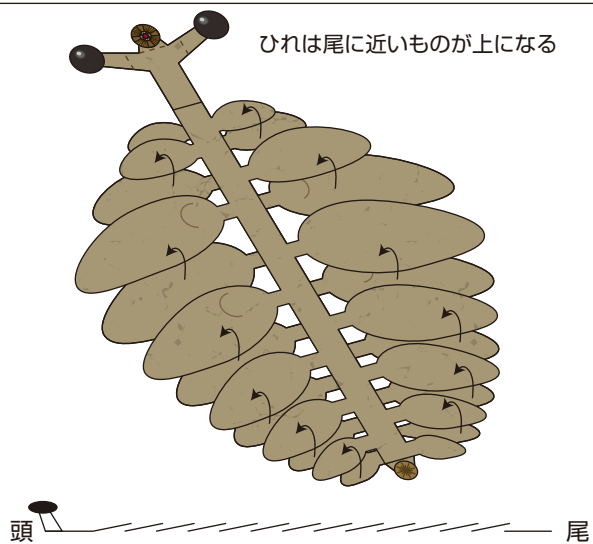
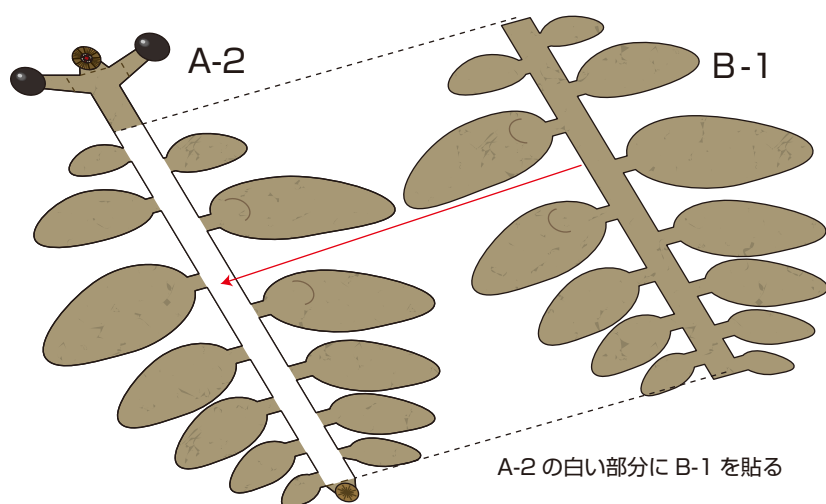


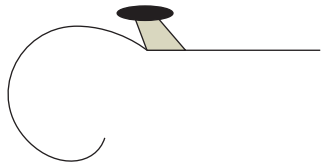
紙模型工房

カミモイコウボウ

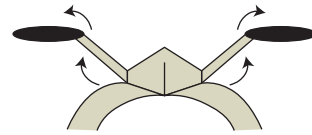
<http://papermodel.jp/>

Copyright (C) Paper model studio All rights reserved.





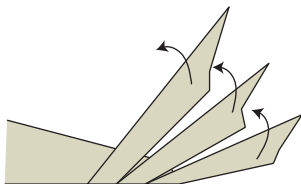
触手は横から見たときに、
図のような形になるよう
整える



眼は前から見たときに、
図のような形になるよう
整える

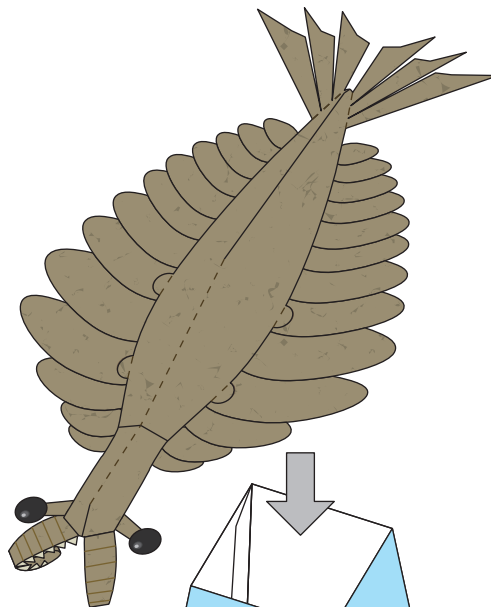
胸びれは、それぞれが少し離れるように
折ると生物感がでる。
頭側が下に、尾側が上になるよう
少しずつ折っていくと躍動感がでる。

※ 胸びれは、作業を簡素化するために
裏側がプリントされていない。



尾びれは上に折りあげる

※ 実物の体色は不明なため、この
彩色は作者のイメージである。
オリジナルの彩色を施したい
場合は、別途のホワイトモデルを
ダウンロードし、絵の具等で
色付けに挑戦してほしい。



専用スタンドの上に置くと
泳いでいる感じがでるので、
スタンドも作ってみよう。